

インフラックスが 子ども食堂に寄付

日 置



再生可能エネルギーを手がける「INFLEX（インフラックス）」（東京）は8日、日置市の「伊集院こどもふれ愛食堂」に食料購入費

50万円を寄付した。写真。同食堂を通じ市内4カ所の子ども食堂にも分配する。

同社の「地元企業の利益にも貢献したい」という希望に沿って、市内の江口蓬菜館とチエスト館、ヒガシマルから魚や野菜、乾麺などを購入する予定。同食堂の麦野賦（みぎ）会長（79）は「子どもたちのために大切に使う」と感謝した。

同社は吹上浜沖に大規模な洋上風力発電施設を建設する計画がある。小出章専務（51）は「今後も支援を続けたい」と話した。

（重島修一）